平成２９年度　学校経営計画書

石川県立金沢北陵高等学校
学校長　江　尻　祐　子

１　教育目標

①　変化する社会に適応し広く社会に貢献していくにふさわしい判断力や実践力、創造性等の資質や能力を育成する。

②　自己の個性を伸ばし他者を敬い、ともに進路実現を果たすために主体的に学ぶ意欲や態度を育成する。

③　たくましい心と体、豊かな感性を養い、生涯学び続ける品位ある心豊かな人間を育成する。

２　中・長期的目標

（１）学校の現状

①　生徒は基本的な生活習慣を身につけ、皆出席者は増加傾向にある。挨拶はまだ不十分な点があり、さらに高い規範意識を醸成することで、服装・言葉遣い・挨拶など品位のあるマナーとコミュニケーション能力の確立を図りたい。

②　生徒は興味や進路に対応した科目を選択して学ぶが、その４系列の特色を活かし、系列横断的な取組みや各資格試験に挑戦させることで、生徒個々にもっと自信をつけさせる必要がある。また、部活動は全体的に熱心に取り組んでいるが十分な結果が得られない面もあるので、内容を吟味し不撓不屈の精神力を高めつつ、学校の活力につなげていくことが求められる。

③　３年間の系統立てた組織的なキャリア教育により、大学進学から就職に至る多様な進路実現を可能にする支援体制がある。教員には、その多様さに応えられるだけの高い指導力が求められており、常に担当者間の連絡・調整を行いながら、より良い授業に努めるべきである。

④　本校の総合学科について、地域や保護者の方々、中学校により深く理解してもらうため、ウェブページで積極的に情報を発信していく必要がある。

（２）生徒に関する中・長期的目標

①　基本的な生活習慣と、品位ある生活態度や高い規範意識を身につけさせる。

②　生徒一人ひとりの希望進路に応じた主体的な学習の中で、学ぶことの楽しさや成就感を体験させ学力を定着させる。

③　生徒が、自らの能力・適性を見出し、進路実現を果たす中で、望ましい職業観や人間観を形成させる。

④　生徒会活動、部活動、地域貢献活動等を通して、豊かな人間性を育み、活力ある学校づくりに参画する意識を持たせる。

（３）教職員、学校組織等の望ましい在り方に関する中・長期的目標

①　総合学科の教育理念に基づき、全教職員の意識改革を進め、全教職員の一致協力した組織的・機動的な学校運営に努める。

②　各教科の専門性を高めるとともに、生徒を「みる力」を高め、絶えず授業の工夫・改善を図り、教職員の資質向上に努める。

③　地域社会との連携を深め、保護者・地域住民から信頼され、期待される活力ある学校づくりを行う。

３　今年度の重点目標

①　あいさつ・礼儀作法・身だしなみ・時間厳守について、職員の共通理解による時宜にかなった指導を行い、規範意識を育む。

②　きめ細かな対応をしながら、生徒の主体的・能動的な学びとなるよう絶えず授業の工夫・改善を図り、基礎学力の定着と学習意欲の向上を図る。

③　組織的なキャリア教育と面談によりガイダンス機能を充実させ、生徒に自らの能力や適性に気づかせ進路を実現させる。

④　部活動や学校行事・地域貢献活動等を通して、生徒の人間関係構築力を育むとともに、信頼される活力ある学校づくりを図る。